

## 第16回 国と地方のシステムワーキング・グループ 議事要旨

---

1. 開催日時：2018年11月30日（金） 13:00～14:00
  2. 場 所：中央合同庁舎4号館4階 共用第2特別会議室
  3. 出席委員等

主 査	高橋 進	日本総合研究所チェアマン・エメリタス
委 員	羽藤 英二	東京大学工学研究院教授
同	大橋 弘	東京大学大学院経済学研究科教授
同	佐藤 主光	一橋大学経済学研究科・政策大学院教授
同	山田 大介	株式会社みずほ銀行専務執行役員
同	石川 良文	南山大学総合政策学部教授
同	鈴木 準	株式会社大和総研政策調査部長（オブザーバー参加）
- 

（概要）

<社会資本の将来の維持管理・更新費の推計について>

### ○委員

もともと工程表で取りまとめをお願いしていたところで、年内に取りまとめいただいたことに感謝申し上げます。

やはり、維持管理をきちんとやることで、相当の効率化効果が出てくるということが改めて検証されたわけで、これをもとにして、また、新たな議論をさせていただければと思う。

### ○委員

維持管理・更新費で、鉄道、自動車道が、民間の協力が得られなかったため含まれていないということであるが、これは、社会資本という意味では、民間のものも、恐らく交通ネットワーク上は、1つのネットワークであり、交差している部分や、こういうところが維持管理できていないことで、道路側にも不具合が起きるといったようなこともあろうかと思うが、ここの見通しについて伺いたい。

### ○国土交通省

まず、自動車道は、道路運送法上の、いわゆる観光道路、ターンパイクのようなもので、数的には非常に小さいものである。

ただ、鉄道については、非常に大きなインフラであるため、データを出してもらわないと推計できない。それについて協力をお願いしているところだが、なかなか出てこない

いうことであり、これについては、引き続き、鉄道会社のほうにデータを出してもらいうように働きかけていきたい。

#### ○委員

3点質問する。

1点目は、空港の中に、地方管理空港は入っているのかということ。

2点目は、例えば、公営住宅や道路、下水道など、今あるものを更新したらどうなるか。例えば、コンパクト・アンド・ネットワークで縮減していったら、もう少し少なくなるといふ理解でよいかということ。

3点目は、地域差はどうかということ。全国で見たらこうだが、例えば、これをこのまま自治体に参考にしてもらうときに、自分ごとにしてもらうためには、それぞれ自分の地域がどうなっているかということを見るのが、多分できるはずであり、自治体の地域差はどうなっているかということである。

#### ○国土交通省

まず、地方管理空港は、空港の推計に含んでいる。

それから、推計にあたっては現在の施設をベースに行った。

#### ○委員

集約すれば、減るといふことか。

#### ○国土交通省

公共施設について集約・統合が行われた場合は減ることになる。

地域差については今後分析していきたいと思っている。推計を行うことが出来たら色々なところで話していきたい。

#### <改革工程表案（改革工程・ロジックモデル）について>

改革工程表案（改革工程・ロジックモデル）について議論を行った。